



被爆80年

広島・長崎に集まろう！

オンライン配信

現地参加を中心に下記日程で
オンライン配信もおこないます。

8月4日、6日、7日、9日



広島

8/5
(火)

フォーラム、分科会

14:00~16:30

会場:広島市内

保育あります



- フォーラムⅠ: 政府代表と市民社会の対話
 フォーラムⅡ: 国会議員と市民の対話 ※開催時間調整中
 分科会 1: 核兵器禁止条約に参加する日本を(非核日本キャンペーン)
 分科会 2: 非核平和の日本とアジア
 分科会 3: 被爆・核実験被害者の実相普及、
 被爆者援護・連帯、核実験被害者の支援
 分科会 4: ストップ戦争準備・大軍拡、守ろう平和とくらし
 分科会 5: 青年のひろば
 分科会 6: 反核平和の文化
 分科会 7: 気候危機、エネルギーと原発
 分科会 8: 親と子の学びのひろば

動く分科会

- 似島少年少女のつどい (8:30~15:10)
- 碑めぐり (13:00~16:30)
- 原爆遺跡めぐり (13:00~16:30)
(旧陸軍被服工廠)
- 呉基地調査行動 (13:00~16:30)

関連行事

- 第52回全国高校生平和集会(広島)
(13:30~17:00)

長崎

8/8
(金)

フォーラム、分科会

9:30~15:00

会場:長崎市内

保育あります



- フォーラムⅠ: 政府代表と市民社会の対話 ※14:00~16:30
 フォーラムⅡ: 国会議員と市民の対話 ※開催時間調整中
 分科会 1: 核兵器禁止条約に参加する日本を(非核日本キャンペーン)
 分科会 2: 非核平和の日本とアジア
 分科会 3: 被爆・核実験被害者の実相普及、
 被爆者援護・連帯、核実験被害者の支援
 分科会 4: ストップ戦争準備・大軍拡、
 守ろう平和とくらし
 分科会 5: 青年のひろば
 分科会 6: 反核平和の文化
 分科会 7: 気候危機、エネルギーと原発
 分科会 8: 親と子の学びのひろば

動く分科会

- 佐世保基地調査行動 (8:30~15:00)
- 被爆遺構巡り (15:00~18:30)

関連行事

- 第52回全国高校生平和集会(長崎)
(13:30~17:00)
- 少年少女のつどい・長崎 (16:00~18:30)



8/6
(水)

ヒロシマデー集会

10:30~13:00

会場:広島県立総合体育館・グリーンアリーナ

保育あります



- 【主なプログラム】 開会宣言／主催者報告／
 広島市長あいさつ／被爆者あいさつ／政府代表あいさつ／
 国内来賓あいさつ&メッセージ／海外代表からの発言／
 日本の決意&草の根運動交流／文書提案・採択

関連行事

- ヒロシマデー灯ろうながし



8/9
(土)

ナガサキデー集会

10:30~13:00

【オンライン配信あり】

会場:長崎市民会館・体育館

保育あります



- 【主なプログラム】 開会宣言／主催者報告／
 長崎市長あいさつ／被爆者あいさつ／
 政府代表あいさつ／国内来賓あいさつ&メッセージ／
 海外代表からの発言／日本の決意&草の根運動交流／
 文書提案・採択

2025年世界大会のフィナーレをかざる集会です。
 海外の発言や被爆 80 年の決意を新たに、核兵
 器廃絶へ長崎から世界へメッセージを送ります。



「広島・長崎 被爆 80 年平和の波」

世界大会の開催期間(8月3日から9日)、核兵器の使用・威嚇を許さず、
 核兵器全面禁止・廃絶を共通の目標として、自国の政府に核兵器禁止条約への
 参加を求める署名のとりくみを共通の行動形態とする、草の根の国際共同行動、
 「広島・長崎被爆 80 年世界平和の波」をよびかけます。

被爆80年

原水爆禁止 2025年世界大会

広島—長崎

テーマ 被爆者とともに、
核兵器のない平和で公正な世界を
— 人類と地球の未来のために

8月3日(日)～8月9日(土)

被爆80年 被爆者とともに、 核兵器のない平和な世界への扉をひらこう

被爆80年の本大会は、あの原爆投下によるこの世の地獄を経験し、「もう二度と同じ体験を世界の誰にもさせてはならない」との被爆者の切実なる願いと、「核兵器と人類は共存できない」「核兵器で平和と安全は守れない」との訴えを、世界に発信します。

いま、核兵器の非人道性に焦点を当て、国際法として「核使用を許さない」確かな力を発揮しているのが、核兵器禁止条約(TPNW)です。

世界大会は、こうした核兵器禁止条約の先頭に立つ国々の政府代表、国際機関代表、核保有国や「核の傘」の下にある国で運動にとりこむ市民代表や非核の立場に立つ議員など、広範な人々が参加し、核兵器廃絶のための共同を進展させる場となります。

とりわけ、来年の第11回核不拡散条約(NPT)再検討会議の前に、核兵器の廃絶と平和を求める全ての国の政府と市民社会が協力し、核保有国に対して核兵器廃絶の実行を求める世論と運動をどう創り出していくのか、その努力と共同行動について協議します。

海外代表の参加も続々決定

フランスから100人を超える代表が訪れるなど、被爆80年の原水爆禁止世界大会は、海外からも熱い注目を集めています。各国の政府代表や国連からの参加も招請中。アジア、ヨーロッパ、アメリカなど核兵器禁止条約を推進する団体など有力な運動の代表が参加します。



ジェームズ・ペイン
【イギリス】



アン・ライト
【アメリカ】



ジョセフ・ガノン
【アメリカ】



イ・ジュンキュ
【韓国】

被爆者の訴えを心に刻むこの大会へ 青年・次世代のみなさんの積極的な参加を

8/3(日) 8/4(月) **国際会議**
会場: 広島 JAビル 10階大会議室



8/3(日) 10:00～18:00

第1セッション
被爆者の声を世界に

第2セッション
市民社会の連帯と運動交流

第3セッション
核兵器のない平和で公正な世界を

8/4(月) 10:00～12:00

第3セッションの続き
閉会総会 「国際会議宣言」採択

ヒロシマ・ナガサキの被爆者、核実験被害者の証言、専門家の研究成果などから核兵器の非人道性についての理解と認識を深める第1セッション、核兵器廃絶を実現する展望を明らかにし、「核抑止論」の誤りを徹底的に追求する第2セッション。そして第3セッションでは2026年のNPT再検討会議などの国際会議にむけて、国連、諸国政府、市民社会の共同をどう発展させるか、異なる人類的な課題とそれにとりこむ諸運動と連帯し、幅広い視点から議論を重ねます。

被爆80年特別プログラム

核兵器のない世界の実現、
被爆者の体験とメッセージの継承と普及

8/4

14:00 月曜日
-16:30

被爆体験の継承と未来
— 被爆80年 広島をつどい
オンライン配信あり
広島県立総合体育館グリーンアリーナ

8/7

15:00 木曜日
-17:30

被爆体験の継承と未来
— 被爆80年 長崎をつどい
オンライン配信あり
長崎市民会館・体育館

核兵器が使われれば何が起きるのか、あの日の記憶を鮮明に覚えている世代の生存被爆者の生の声を直にお聞きください。そして、被爆地で被爆者の体験とメッセージを継承している高校生、青年、次世代のみなさんと全国からの参加者のみなさんといっしょに継承していきます。当時の写真、映像や文化も交えながらお届けします。

原水爆禁止世界大会
実行委員会

〒113-8464 東京都文京区湯島 2-4-4 平和と労働センター6階
Tel: 03-5842-6035 / Fax: 03-5842-6033
URL: <https://www.antiatom.org/> E-mail: antiatom55@hotmail.com

